

浜田医療センター



【施設概要】

当院は、明治 31 年に浜田衛戍病院として創設し、昭和 20 年に厚生省に移管して国立浜田病院となり、平成 16 年に独立行政法人国立病院機構発足に伴い浜田医療センターとなり、平成 21 年 11 月に新築移転した際には、島根県成人病予防センターを統合して健診部門を開設しました。また、当院と JR 浜田駅が直結したことで利便性が向上しました。現在 28 診療科、病床数 365 床、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、地域災害拠点病院、第二種感染症指定医療機関、エイズ治療拠点病院、臨床研修指定病院、結核指定医療機関、救命救急センターを指定され、県西部の三次救急医療を担っています。

【放射線科】

当院の放射線科は、診療放射線技師 19 名、放射線科医 2 名、助手 2 名が在籍しています。2020 年 7 月から二交代勤務を導入して長時間勤務による肉体的、精神的負担を軽減することができています。

一般撮影装置(3 台)、DEXA(1 台)、MMG(1 台)、CT(2 台 320・16 列)、MRI(2 台 3・1.5T)、リニアック(1 台)、治療計画 CT(1 台)、SPECT(1 台)、PET-CT(1 台)、血管撮影装置(2 台)、X 線 TV 装置(2 台)、ポータブル装置(5 台)、外科用イメージ(3 台)が稼働しています。

2017 年に血管撮影装置が 1 台増設されたことにより、循環器内科や脳神経外科の血管内治療が緊急時でも即時に対応可能となりました。今後として放射線情報システム、血管撮影装置、リニアックなどの機器の更新を予定しています。

【周辺環境】

浜田市は人口約 5 万人の海と山に囲まれた自然豊かな地域です。海では釣り、サーフィンを、キャンプ。山ではスキー、スノーボード、ハイキングが楽しめる環境です。当院技師もクエ、ヒラメ、ヒラマサ、ブリなどの高級魚やイカ、アジなどを毎週のように大量に釣りあげており、プライベートをととも充実させています。また、島根県はしっかりとした

空気と日照時間が短いこと、肌ストレスの少ない環境、「日本三大美肌の湯」である斐乃上温泉、「日本三大美人の湯」である湯の川温泉をはじめとした肌に良い良質な温泉が数多くあり、美肌県として有名です。ぜひ美肌を目指して島根の温泉へお越しただいて海の幸、山の幸、おいしいお酒をご堪能ください。